

## 報告

# 学力向上対策会議

## 年度当初 管内校園長会議

当初校園長会議で、管内の課題やその改善に向けた方向性を示し、「平成24年度「京都丹波の教育」推進プラン」（局のHPに掲載）について説明しました。 **最大の課題は、学力向上です！**

## 第1回管内教頭会議

そこで、**10数年ぶりに教頭会議を開催！！**



5月31日（木）に開催した本会議は、「学力向上対策会議」に位置付け、開催したものです。第1回の会議では、教頭先生方に学校運営の要としての自覚を促し、校内体制の確立と組織的対応の重要性を認識していただく機会として実施しました。

南丹局管内の児童生徒及び教職員の実態から、学力向上・人権教育そして、生徒指導等について、課題を提起し教頭としての役割について深く考えていただきました。

## 第1回管内学力向上担当者会議

さらに、**学力向上担当者会議を開催！**

8月9日（木）各小・中学校の教務主任及び学力向上担当者、研究主任等の先生方61名が参加し、管内の児童の学力実態を知り、各校の「学力向上プログラム」に基づく取組を交流し合いました。



年々厳しくなる学力実態を目の当たりにして「今、学校で、家庭で、地域で何が必要なのか」研究協議をとおして考え合いました。その中で、学校での取組として、1時間の授業の充実を目指した授業改善のヒントを得ることができたのではないのでしょうか。

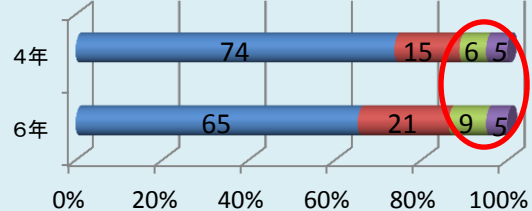
**課題提起**  
詳しくは、各校の担当者にお尋ねください。

H24 年度京都府小学校  
学力診断テスト質問紙調査から

将来の夢や目標をもっている

- 当てはまる
- どちらかというと当てはまる
- どちらかというと当てはまらない
- 当てはまらない

**注目！**  
管内の結果は、府と同傾向を示しています。  
全ての子どもに**夢や目標**をもたせることが学習意欲につながります。



## 実効ある「学力向上プログラム」の起動

**1時間の授業の充実を目指し、授業改善を！**

**個々の教員の指導力向上**

## 参加された先生方の感想から（抜粋）

個々の教員の指導力向上は緊急の課題だと思う。自校の課題が何で具体的にどんな力を付けようとしているのか、授業ではどんな力を付けるのかを意識して取組を進めることが必要だと思う。（小学校）

学力向上に必要なものは学習意欲であり、その源は、将来の展望や夢である。夢や希望をもち、自分の可能性に向かい努力をする子ども達に育てていくことが大切だと改めて感じた。（小学校）

全ての先生方が自分自身の授業を振り返り、継続して取り組むことと改善しなければならないことを明確にし、ひと工夫加えた授業をすることが必要だと感じた。（中学校）

**次は、教科別研究の充実を！**